

箕島高校体育クラブニュース（3-6）

【空手道】

第35回和歌山県高等学校空手道選手権大会

男子団体組手「王座奪還」、個人・出場階級全制覇！

9月4日（土）、9月5日（日）と白浜町立総合体育館において競技が開催された。総体予選悔しさを糧に挑んだ今大会。4日（土）、男子団体で順当に決勝進出をした。決勝戦では、次鋒戦で佐原優太郎（1-4）が金星を掴み取った。前回大会から苦戦が強いられていた梅本朔冬(2-3)であったが、大きな成長を見せ、最後の1秒で勝ちきり見事優勝を決めた。

5日（日）、個人戦。階級別で開催された中、出場階級全てで優勝を果たした。中でも、-55kgの妙中亮太(2-3)は、初戦から安定した戦いを見せ、決勝では同門対決を気持ちで勝ちきり優勝を決めた。全国総体の経験が自信ともなり、今後の活躍にも期待される。-61kgの中村寿輝(2-5)は、前日に敗戦した相手から10対2と大差でリベンジを果たし優勝を決めた。練習の中で、柔道部さんにお世話になり身体トレーニングに励んだ。その成果も大きく、新たな成長を感じる事ができた大会であった。感謝を胸にこれからも精進を重ねたい。

【団体組手】 男子団体組手優勝

【個人組手】 〈女子〉 -48kg 優勝 竹中響(1-4)

〈男子〉 -55kg 優勝 妙中亮太(2-3) 準優勝 梅本朔冬(2-3)

3位 藤本将城(1-5)

-61kg 優勝 中村寿輝(2-5) 3位 中井翔誠(2-5)

-68kg 優勝 佐原優太郎(1-4)

